

「がん」コーナー新着図書の紹介(No. 3)

書名・著者・出版社(年)	内容紹介	請求記号	資料番号	内容分類・場所
『肺がんの最新治療 よくわかる 最新医学』 坪井 正博 著 主婦の友社(2013. 12)	「肺がん」の基礎知識から検査、治療、退院後の生活まで網羅した内容で、手術・放射線・化学・免疫の各療法など、治療方法に関する情報が充実している。索引あり。	493.3/ツボ	321994667	分類
				肺がん全般
				がん関係図書コーナー
がん1				
『超早期乳がん最新治療 最先端 検査が実現した』 佐藤 俊彦 著 現代書林(2013. 10)	「乳がん」の検査について、痛みが少なく最新の撮影技術を用いた検査「ノーモシネシス」や超早期乳がんを検出できる「PEM」を中心に、高性能の画像検診について説明している。早期の乳がん発見が切らずに治す治療法の選択肢を増やし、最強の治療になると訴える。	495.4/サト	321994667	分類
				乳がん検査・治療
				がん関係図書コーナー
がん4				
『脳腫瘍』(インフォームド・コンセントの ための図解シリーズ) 寺本 明 編 医薬ジャーナル社(2013. 7)	患者さんや御家族に説明するためのテキストであり、シリーズとなっている「脳腫瘍」編である。多岐にわたる脳腫瘍の組織分類を、良性脳腫瘍・悪性脳腫瘍・転移性脳腫瘍に項目立てを行い、写真や図表を用いて最新治療法など解説している。	493.7/ノウ	321977225	分類
				脳腫瘍治療
				がん関係図書コーナー
がん6				
『口腔の緩和医療・緩和ケア』 大田洋二郎ほか 監修 永末書店(2013. 10)	本書では医師が行う処置等を「緩和医療」、看護師・歯科衛生士が行う処置等を「緩和ケア」と区分している。口腔医療等の総論及び「がん」患者・非がん疾患患者への「緩和医療・ケア」について事例写真、用語説明を充実させ医療関係者対象に作成している。一般的にも口腔のケアが如何に患者さんの生活において必要かつ重要であるかが理解できる。索引あり。各分野のエキスパートとなる多くの専門家により執筆されている。	497.9/コウ	321980500	分類
				口腔ケア
				がん関係図書コーナー
がん7				

『これで安心！前立腺がん・前立腺肥大症 自分に合った治療法を選ぶ』 市川 智彦 監修 高橋書店(2014. 1)	PSA(前立腺特異抗原)等の検査内容、治療法及び最新治療の解説がされている。治療中や治療後の生活に関する項目もあり、図表も多く分かりやすい。がん用語集・索引あり。	494.9/コレ	321995235	分類
				前立腺がん
				がん関係図書コーナー
『「がん」にならないための5つの習慣』 津金 昌一郎 監修 NHK出版(2014. 2)	「がん」になる要因を解説し、生活習慣・食生活・運動等に注意して、がん予防の実践に役立つ。写真と絵が多く、とても分かりやすく理解できる。	491.6/ガン	321996076	分類
				がん予防
				がん関係図書コーナー
『ガンを消す食事完全レシピ166』 済陽 高穂 監修 主婦と生活社(2014. 2)	3大治療(手術・放射線・抗がん剤)に食事療法を加えて回復した患者を見てきた監修者が、がん予防等に効果のある食材を選定して多数のレシピを紹介している。写真付きで見やすい。	494.5/ガン	321996084	分類
				食事
				がん関係図書コーナー
『がん消滅「見えないがん」を見つけて叩く!』 佐藤 俊彦 著 現代書林(2013. 10)	遺伝子工学を用いた「テロメスキャン」により「見えないがん」のCTC(血液中を循環するがん細胞)を探し出し、BAK療法とDC-BAK療法による免疫細胞療法でがんの発症・再発・転移の超早期予防になるとしている。ただ、現時点において健康保険適用外で免疫細胞療法の治療費は医療費控除の対象外であるため、民間保険への加入をすすめている。	494.5/サト	321996381	分類
				免疫細胞療法
				がん関係図書コーナー
『40歳からの女性の医学 卵巣がん、子宮体がん 正しい知識でよりよい治療』 竹田 省 著 岩波書店(2014. 1)	近年増加している「卵巣がん」「子宮体がん」について、症状から術後のケアまで治療の流れに沿って分かりやすく説明されている。索引あり。	495.4/タケ	321995573	分類
				卵巣がん・子宮体がん
				がん関係図書コーナー
				がん4

<p>『「医療否定本」に殺されないための48の 真実』 長尾 和宏 著 扶桑社(2013. 9)</p>	<p>本書により、がん治療も個人差があることを伺い知る。基本は早期発見の努力を必要として、検診を受けるべきとしている。第3章に「患者よ、もっと賢くなれ」とあるが、患者さんも柔軟に正しく判断する必要があると読み取れる。</p>	<p>498.0／ナガ</p>	<p>321994840</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん予防・治療</td> </tr> <tr> <td>がん関係図書コーナー</td> </tr> <tr> <td>がん7</td> </tr> </tbody> </table>	分類	がん予防・治療	がん関係図書コーナー	がん7
分類								
がん予防・治療								
がん関係図書コーナー								
がん7								
<p>『緩和医療薬学』 日本緩和医療薬学会 編 南江堂(2013. 10)</p>	<p>薬剤師を主にした医療関係者用のテキスト本となる。がん患者への緩和医療を実践する上での薬物療法について、各分野における多くの専門家による執筆により構成されている。緩和医療における薬剤師の役割について理解できる。</p>	<p>494.5／カン</p>	<p>321996399</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緩和医療薬学</td> </tr> <tr> <td>がん関係図書コーナー</td> </tr> <tr> <td>がん7</td> </tr> </tbody> </table>	分類	緩和医療薬学	がん関係図書コーナー	がん7
分類								
緩和医療薬学								
がん関係図書コーナー								
がん7								
<p>『生と死を抱きしめて ホスピスのがん患者さんが教えてくれた生きる意味』 沼野 尚美 著 明石書店(2014. 1)</p>	<p>ホスピス病棟で長く勤務する著者が、チャプレン(宗教的援助者)とカウンセラーとして、末期のがん患者さんと接した体験をもとに書かれている。がんと向き合う患者さんの言葉と心理状態(本音)を広く紹介している。第7章の「信仰に向き合う」においては、聖書の言葉を主にしてキリスト者の「死」と向き合う姿勢をわかりやすく述べている。</p>	<p>490.1／ヌマ</p>	<p>321996068</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホスピス・がん患者</td> </tr> <tr> <td>がん関係図書コーナー</td> </tr> <tr> <td>がん8</td> </tr> </tbody> </table>	分類	ホスピス・がん患者	がん関係図書コーナー	がん8
分類								
ホスピス・がん患者								
がん関係図書コーナー								
がん8								